

秋田自動車道沿線に企業立地が進む

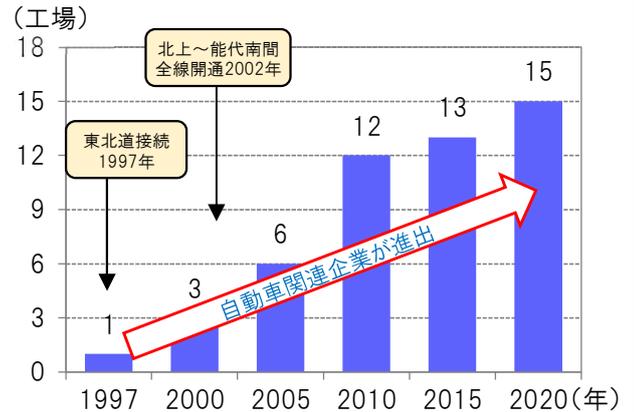
秋田自動車道を活かした輸送効率化により、横手市では企業の立地が進展。特に自動車関連企業の**進出が増加**。今後も企業誘致や操業が予定され、地域振興への寄与が期待されます。

■横手市の工業団地と輸送



■秋田県の企業立地

(輸送用機械企業立地の累計)



※1997年以降の輸送用機械企業の立地の累計を整理
出典：工場立地動向調査

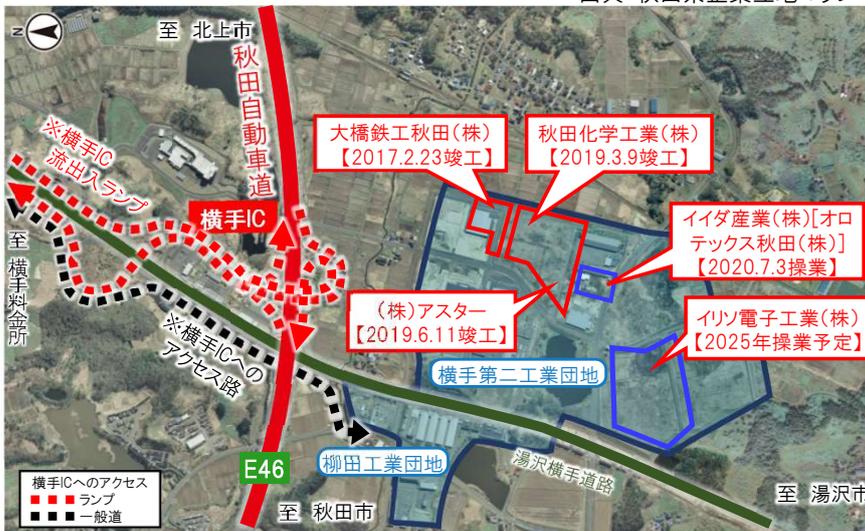
《横手第二工業団地における 主な自動車関連企業の進出状況》

- ・大橋鉄工秋田(株) (2017.2.23竣工)
※1次サプライヤー 主な製造部品：パーキングロッド
- ・秋田化学工業(株) (2019.3.9竣工)
県内初となる「防さび電着塗装工場」を建設
- ・(株)アスター (2019.6.11竣工)
主な製造部品：高効率モーターコイル
- ・イダ産業(株)[オロテックス秋田(株)]
(2019.10着工 2020.7.3操業)※1次サプライヤー
主な製造部品：防音材、制振材
- ・イリソ電子工業(株) (2025年操業予定)
主な製造部品：モバイル、AV機器などのコネクタ



出典：イリソ電子工業(株)ウェブサイト

出典：横手市資料(工業団地のご案内)



出典：秋田県HP、秋田自動車道4車線化促進要望書(R2.11.13)、
航空写真はGEOSPACE CDS(NTTインフラネット(株))

《沿線企業の声》



弊社が秋田自動車道を利用する用途は、自動車部品の輸送であり、埼玉・神奈川方面へ毎日13tトラック1台ずつの頻度です。また仙台港・東京港・横浜港から北米方面へ輸出する際にも利用しています。秋田自動車道があることで安定した輸送が可能となっています。

出典：2022年ヒアリング調査